

「外国語話せます！関西おもてなしバッジ」 ～ 県内においても着用の輪が広がっています ～

一般財団法人 関西観光本部では、関西を訪れる外国人観光客に対するボランティア活動をより強化するため「外国語話せます！関西おもてなしバッジ」の配布を2017年7月から始めています。

和歌山県では、この活動に賛同し、県内を訪れる外国人観光客へのおもてなし向上を目指すため、県内でのホテル・旅館等の宿泊施設、交通事業者、観光事業者、通訳案内士等に対して、積極的な同バッジの普及・着用を図っており、1月1日現在、約700名の方に協力をいただいています。

2018年11月よりバッジの種類も新たに3言語（フランス語・スペイン語・タイ語）増えました。外国人観光客をサポートしたいという気持ちがあれば気軽に着用して頂けるおもてなしツールです。

この着用の輪を、更に広げるため、配布を希望する事業者・団体等の皆様は、観光交流課までお問い合わせください。

最新の着用一覧 ⇒ https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/062500/index_d/fil/badge_date.pdf



【バッジの種類・仕様】

- ・英語、中国語、韓国語、フランス語、スペイン語、タイ語、無地タイプ（自身が話せる言語を記入）
- ・タテ44mm×ヨコ70mmのクリップタイプ型缶バッジ

～ 一般財団法人関西観光本部（理事長 松本正義：公益社団法人関西経済連合会会長）～
 関西広域での観光客誘致の推進を目的とし、平成29年4月に設立された「広域連携DMO」。
 関西広域連合、経済団体、業界団体・事業者、観光推進団体で構成している。

お問い合わせ

和歌山県観光交流課／武田、田嶋 TEL：073-441-2785、FAX：073-427-1523
 E-mail：e0625001@pref.wakayama.lg.jp